

# 県南ブロックニュース

2024 年 6 月末  
組合員数 1,507 名  
利用高 3,179 万円  
世帯当たり 21,937 円  
4/8~5/7 発電量  
3,452kwh

## 夏の共済キャンペーン スタート

**2024年 9月より**

**生活クラブ共済ハグくみ** はたくさんの組合員に加入いただき、  
**保障内容がよりよくなりました!**

**ケガ通院共済金アップ!**  
日額1,000円 ➡ **2,000円にアップ!**

**被共済者の範囲を改定!**  
これまで対象外だった  
**指定職業の方も入りやすく!**  
指定職業の例:  
カ士・ボクサー・テストドライバーなど

**退院後サポート金アップ!**  
10,000円 ➡ **13,000円にアップ!**

※2024年9月1日以降  
適用されます。



年齢が上がっても  
月掛金は変わらず  
**1,000円**



加入できる年齢は  
0歳~64歳で、女性は  
70歳、男性は67歳ま  
で保障



持病の申告により  
持病原因以外を  
保障



**組合員がつくったから、組合員にうれしい保障がそろっています!**

退院後の生活復帰  
を応援するサポート金  
をお支払い



おめでとうの気持ち  
出産祝いの保障があ  
ります



入院、ケガ通院は、  
1日目から保障



茨城県のご当地  
ハグみちゃん



インフルエンザにかかり、  
親子で1日入院

病気入院日額 3,000 円×2人分  
退院後サポート金 13,000 円×2人分



洗っていたコップが割れて  
手を切傷。1日通院。

事故(ケガ)通院 日額 2,000 円



1ヶ月はゆっくり...でも  
先立つものは

出産祝金 5,000 円  
産後サポート金 10,000 円



# 9/7と9/21は 取手センターに集まろう！



## 9/7 平牧工房生産者交流会

平牧工房の人にとって市販の豚肉加工品との違いを知って食べよう！

平牧工房の消費材、なんと78品目ありました。毎週かわるがわる登場するのでこんなにあるとは思いませんでした。豚肉加工品だけでなく、平田牧場の豚肉を使っただけのカレールーだとか、肉詰めいなりなどおすすめがいっぱい！レモンクリームリゾットもあります。

会場では試食もしますので、ぜひ参加してください！生産者のお話を聞いて、知って食べましょう！お待ちしております。

## 9/21 平田牧場生産者交流会

生産者の豚肉解体ショーお見逃しなく！  
解体した豚肉は試食します！

平田牧場の豚肉を知っている人はわたしたち組合員だけではありません。東京の店舗までわざわざ買いに行く人もいるくらい有名ですね。

生活クラブの組合員で良かったと思うことは、良質な豚肉が市場価格よりも安く注文でき、翌週には配達されること。臭みもなくただ焼くだけで美味しい優れたもの。たんぱく質、ビタミンB1、B12、鉄などの栄養素が豊富に含まれています。

この機会に平田牧場の豚肉を知ろう！

## 予約・あつぱれはれはれ野菜おまかせ4点セット学習会に参加して

丸エビ倶楽部・栃木県開拓農協・さんぽ野菜ネットワーク・沃土会・野菜くらぶの5生産者と、全単協の合同学習会にオンライン参加しました。当日の朝、5生産者の野菜が届くと聞き、学習会が午後からだったのでお昼に参加メンバー4人で試食することに。人参のガレットや大根ステーキ、きゅうりは切り方で味が違ったし、小松菜の葉は生食でなかなかイケるね！などと盛り上がりました。

学習会では、5生産者の圃場の視聴や、生産者の努力や工夫を知ることができました。きゅうりは45cm感覚で1,000本の苗を植え、春と秋の気候に合わせるため品種を変えているとのこと。生産者の研究にも頭が下がります。

とにかく減農薬での生産は作業負担も多く大変です。生産者の日々の努力に対して、わたしたちができることは「食べること」。**毎週でも隔週でも予約できます。**何が届くかは楽しみです、一番おいしい時期の野菜が届きます。**税込819円。よやくらぶ登録してね！** 【消費メンバー】

**毎週予約：803581 隔週予約A.C週：803582 隔週予約B.D週：803583**

## 生活クラブフードバンク 新しい支援のかたち！ 食の支援が必要な人に あなたの注文した消費材を届ける「おふくわけ」♪

6月3回の「おふくわけ」の支援参加ありがとうございました。

茨城単協では、おふくわけセットが合計157口・おふくわけ米が合計174口の支援があり、そのうち県南ブロックにはセットが33口・米が39口届きました。

龍ヶ崎の「学習支援スプラウト」とさん、取手の「子ども食堂ゆう」さんに支援しました。

次回の「おふくわけ」は11月頃と来年2月頃の予定です。

1口500円での支援参加、よろしくお願いします。



## 自分の市をチェックして！

市民と自治体の協力で水環境を守り育てることを目指し「せっけん運動ネットワーク」が全国運動として取り組んでいる「石けん使おう！7月はシャボン玉月間」活動

この活動に生活クラブ茨城も参加し、今年も県南ブロックは配達エリアの自治体に対してせっけん運動の意義を伝え、せっけんを通じて環境問題に積極的に取り組むように働きかけ、首長メッセージの寄稿をお願いしました。4市からいただいたメッセージを紹介します。

**取手市**は、茨城県の南端に位置し、利根川とその支流である小貝川の二大河川が流れる水と緑に恵まれた地域です。

本市は、令和2年8月に茨城県内で初めてとなる「取手市気候非常事態宣言」を表明しました。宣言により、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」として、気候変動を防止するための「緩和策」と気候変動への「適応策」に取り組む環境への負荷が少ない持続可能なまちづくりを進めています。

貴会が長年にわたる「せっけん運動」を通じた水環境保全への取り組みに敬意を表しますとともに、引き続きこの運動の輪がますます広がり、大きく発展されますことをご祈念申し上げます。

【取手市長：中村 修】

**守谷市**は、東京都心から40km圏内に位置していながら、利根川、鬼怒川、小貝川に囲まれ豊かな水辺環境を有しているとともに、台地の中心部に向かって谷津が形成されており、市街地を取り囲むように斜面林が連なり、豊かな水辺と緑に恵まれたまちです。

次世代に豊かな地球環境を引き継ぐため、市民一人ひとりが環境に与える負荷の大きさを認識し、行動するとともに、行政や企業によるカーボン・オフセットの取組の推進など、地域社会全体で環境への配慮の取組を進めています。

貴会の長年にわたる環境保全活動に敬意を表しますとともに、「せっけん運動」の輪がより一層広がりますようご祈念申し上げます。

【守谷市長：松丸 修久】

**利根町**は、茨城県最南端、都心から約40km圏内に位置し、その名のとおり「利根川」とともに生きてきた水辺の町です。町域はほとんどが平坦で、町の南側に利根川、中央に新利根川、北西部に小貝川が流れ、川沿いには桜並木が整備され、町民の散歩コースになっております。

豊かな田園風景と親水空間に恵まれた利根町では、水を守ることの重要性を認識し、河川での清掃活動、水質調査のほか、イベント等での意識啓発活動を行うなど、水環境の保全に対する取り組みを進めております。

貴会の長年にわたる「せっけん運動」による、水環境の保全に対する取り組みに敬意を表しますとともに、今後も活動の輪がますます広がりますことをご祈念申し上げます。

【利根町長：佐々木 喜章】

**つくばみらい市**は、茨城県の南西部、東京都心から40km圏内に位置し、鬼怒川、小貝川の2大河川が流れています。小貝川沿いは広大な水田地帯が広がり、丘陵部には畑地や住宅地等が形成されております。

本市では、この豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくため、環境に配慮した水とみどり豊かなまちづくりを目指し、市民の皆様とともに、河川美化・浄化意識の高揚を図る取り組みを積極的に進めております。

貴会の長年にわたる水環境保全活動である「せっけん運動」に深く敬意を表しますとともに、今後ますますのご発展を心よりご祈念申し上げます。

【つくばみらい市長：小田川 浩】

## 今後予定のイベント

イベントは急遽日程が変更になることもあります。  
詳細は取手センターへお問い合わせください。  
参加申込みも取手センターへお願いします。

月日	時間	イベント名／内容	会場など
7/29（月）	10：00～11：30	夏休み企画 <b>親子で上履きを洗おう！</b> ～せっけんの街 交流会～	取手センター
9/7（土）	10：00～12：30	<b>豚加工肉学習会</b> 主催：県南ブロック	取手センター
9/13（金）	10：00～予定	<b>鶏肉学習会</b> 主催：牛久ブロック	牛久センター
9/18（水）	10：00～予定	<b>牛肉学習会</b> 主催：県央ブロック	未定
9/21（土）	10：00～予定	<b>豚肉学習会</b> 主催：県南ブロック	取手センター
9/27（金）	10：00～12：30	<b>鶏卵学習会</b> 主催：牛久ブロック	牛久センター

## グリーンシステム運動



びんにある **R** マークが目印です。

※牛乳びん200mlに  
**R** マークはありません

リユースのRびんは35回、超軽量Rびんは50回、牛乳びんは50回繰り返し使うことが可能です。一度ごみとして捨てられたびんを新しい資源に作り替える「リサイクル」に比べ、そのまま使えるリユースびんはCO<sub>2</sub>の排出量も少なくて済みます。

**Rびんは自治体の回収に出さないで、必ず生活クラブに返却お願いします。**

Rびんが足りなくなったら困りますので、  
**「使い終わったらすぐに返却」**しましょう。

- エコロを使いたいけれど、どうしたらいいのかわからない。
- こんな時にエコロが使えるのかな？
- 最近加入したので、知りたいことがいろいろある など

**知りたいことやお困りごとなど、まずはお電話ください！**

**たすけあいホットライン**

**070-3937-5004**

平日(月)～(金) 9～17時

**フォローしてね！**



**取手センター ☎ 0297-86-6800 ・ FAX 0297-86-6880**